

公益社団法人 日本吹奏楽指導者協会（JBA）

平成26年度 事業報告書

（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）

<事業活動>

I. 公益目的事業

事業番号	事業の内容
公1	【講座、講習、セミナー等の育成事業】1. 吹奏楽ゼミナール、2. 指揮法講習会、3. 吹奏楽学会、4. 社会人バンドフォーラム、5. 「吹奏楽紀要」の刊行、6. 海外吹奏楽組織との交流

(1) 吹奏楽ゼミナール

①第33回吹奏楽ゼミナール

趣 旨：吹奏楽界において、現在第一線で活躍している指導者を講師に迎え、初級から上級まで各受講者に適したコースを設定し、演奏技術と音楽的表現力の向上及び音楽性の一層の充実を目的としたゼミナールである。また現在、学校教育において、カリキュラムの編成上手薄となっているバンド指導法についての勉強を補う形で、実践的に吹奏楽指導者の育成を図っている。

主 催：公益社団法人日本吹奏楽指導者協会

後 援：文部科学省、洗足学園音楽大学、一般社団法人全日本吹奏楽連盟、神奈川県吹奏楽連盟

協 力：洗足学園音楽大学学生モデルバンド

コース内容：上級・中級Ⅰ・中級Ⅱ・入門コースの4コース

講座内容：リハーサルクリニック、指揮法、合奏指導法、編曲法、打楽器指導法、運営法、コードネームに関する講座、悩み相談など

講 師：秋山紀夫、阿部勘一、井上 学、今西正和、岡田知之、緒形まゆみ、川本統脩、崎田俊治、汐澤安彦、杉本幸一、田中 賢、野中図洋和、馬場正英、福田洋介、小林万里子、安達多香子、利根川正子

受 講 費：上級コース 30,240円（JBA会員 20,520円）

（特別講座1講座 4,320円）

中級コースⅠ 30,240円（JBA会員 20,520円）

中級コースⅡ 30,240円（JBA会員 20,520円）

入門コース 30,240円（JBA会員 20,520円）

[実施状況]

開 催 日：平成26年12月28日（日）～30日（火）

場 所：洗足学園音楽大学（神奈川県川崎市）

参加人数：166名（内訳）上級 15名、中級Ⅰ 40名、中級Ⅱ 37名、入門 74名

結 果：今回も文部科学省を始めとして、洗足学園音楽大学、一般社団法人全日本吹奏楽連盟及び神奈川県吹奏楽連盟の後援も受け、公益社団法人の事業としてこのJBA吹奏楽ゼミナールの地位・役割の重要性が改めて認められたといえる。

講座は、我が国吹奏楽界の第一線で活躍されている講師陣を迎え、吹奏楽指導者のニーズに合致させるよう、実践の場における指導に直結する理論や実技等をわかりやすく、かつ実践的に取り入れて実施した。

今回も①モデルバンドとして例年ご協力をいただいている洗足学園音楽大学学生

モデルバンド(実際にバンドをトレーニングする方法等についての講習)、②例年ご協力をいただいている法政大学第二高校吹奏楽部に加えて川崎市立東高津中学校吹奏楽部の協力も得て、実際にバンド指導の場面を想定して、各レベルに応じた合奏指導法、③各級レベルに応じて区分された指揮法講座、④受講者のアンケートによる希望が多かった打楽器の指導法の講座、⑤音楽理論はコードネーム入門と楽典及び移調楽器基礎に区分して基礎理論を充実、⑥秋山紀夫先生による特別講座「フレデリック・フェネルが日本の吹奏楽に残したもの」及び⑦緒形まゆみ氏による運営法に関するQ&A(中学の部)等、充実した内容に受講者にとって熱気あふれる3日間であった。

参加者は、吹奏楽指導の現場で直面している指導上の悩みや、指揮法及び合奏指導法等の技術的な問題を解決しようと、熱心に講義や実技に取り組み、会場は終始熱気にあふれていた。

また、会場には楽譜、CD、チューナー、リード検査・調整装置等の展示販売ブースも設けられ、大変な賑わいであった。

このゼミナールの成功は、洗足学園音楽大学、法政大学第二高校吹奏楽部及び川崎市立東高津中学校吹奏楽部の全面的なご支援によるところが大であり、改めて心から感謝申し上げます。

②バンドクリニック(大分県部会)

開催日:平成26年6月7日(土)

場所:佐伯市立鶴谷中学校(大分県佐伯市)

講師:清水万敬

参加人数:100名

③研修会(関東甲信越支部)

開催日:平成27年1月4日(日)

場所:東京文化会館(東京都台東区)

講師:秋山紀夫

参加人数:30名

(2)指揮法講習会

①指揮法講習会

趣旨:我が国の吹奏楽は、近年めざましい発展を遂げ、その演奏レベルは大変向上してきた。一方、吹奏楽を指導している指揮者が、バンド指導のための正しい指揮法を習得することは大変困難な状況にある。本講習会は、従来(公財)日本音楽財団の協力を得て、我が国第一線で活躍する指揮者を講師として派遣して直接指導を行うことにより成立していた地域に根ざした育成事業を、今後継続して助成してくれる団体は見込めないため、JBA独自の事業として開催地を絞り、これまで通り本部支援の形で継続する。

実施内容は、指揮法の基本と応用について体系的かつ実践的に講習し、指揮技術の習得及び音楽性の向上を図り、次代を担う吹奏楽指導者の育成と我が国吹奏楽の振興を図る。

主催:公益社団法人日本吹奏楽指導者協会

講師:高谷光信、川本統脩(延2名)

[開催状況]

開催日	場所	受講者数
①平成26年11月16日(日)	北海道函館市 市立函館高等学校	16名
②平成27年1月11日(日)	大阪府堺市 初芝立命館中学校・高等学校	31名
		受講者合計 47名
		参加モデルバンド 154名

内容:1 斎藤秀雄著「指揮法教程」を主材として吹奏楽指導者に必要な指揮法の基本

を学び、吹奏楽曲や管弦楽曲を題材とした応用法を実技レッスンの形で研修した。

- 2 レッソンはピアノとモデルバンドを指揮する方式で行われ、実践的かつ直接的に講習した。
- 3 各受講者が本講習会での成果をもって、地域の吹奏楽指導者にそのノウ・ハウを伝達出来るよう、指導法についても講習した。
- 4 ゼミナール形式のディスカッションで、指揮指導法について質疑応答を行った。

成 果：指揮法について、基本的な考え方を整理して学習することは、合奏指導者にとって大変有意義であった。古典的な吹奏楽曲や管弦楽曲を用いてモデルバンドを指揮する実技講習は、受講者にとって手慣れたバンドを指揮・指導するのと違い、講師の的確な指導のもと、貴重な体験となった。

- 1 指揮法の指導者が少ない地方における不足を補い、我が国の第一線で活躍する指揮者による個別指導を行うことにより、個人の欠点の修正とより良い指揮法を普及することができた。
- 2 独学の難しい指揮法を、質の高い講習を受けることにより、幅広く指導者を育成する講習が実施できた。
- 3 吹奏楽の古典的な名曲や管弦楽曲を教材として、モデルバンドを指揮して実践的なバンド指導法を体験することにより、指揮者と演奏者のコミュニケーションの取り方や音楽表現の伝え方などを体得させることができた。

②第3回埼玉県部会指揮法講習会（埼玉県部会）

開 催 日：平成26年4月29日（祝・火）
場 所：朝霞市立朝霞第一中学校（埼玉県朝霞市）
講 師：川本統脩
参加人数：11名

③指揮法講習会（千葉県部会）

開 催 日：平成26年8月27日（水）
場 所：千葉市立千葉高等学校（千葉県千葉市）
講 師：林 紀人
参加人数：34名

(3) 吹奏楽学会の開催

趣 旨：毎年総会開催時に、会員の研鑽に資するため、「吹奏楽学会」として講演会あるいは研究発表会を開催している。

内 容：①「吹奏楽と打楽器」

●打楽器の概略について

講師 岡田知之 氏

②「メトセラ・打楽器と吹奏楽のために」田中 賢 作曲

●メトセラ作曲の経緯と演奏

講師 田中 賢 氏

演奏 札幌大谷大学ウィンド・オーケストラ

主 催：公益社団法人日本吹奏楽指導者協会

開 催 日：平成26年6月22日（日）

場 所：札幌大谷大学（北海道札幌市）

参 加 者：JBA会員中総会出席者約60名

(4) 社会人バンドフォーラム

趣 旨：21世紀は社会人バンド（一般社会人による吹奏楽）が吹奏楽界における演奏活動の主流となると考えられており、日本各地で活動している社会人バンドの育

成・レベル向上を目標に企画されたフォーラムである。

①平成26年度JBA下谷奨励賞受賞作品演奏（本部）

開催日：平成26年6月22日（日）

場所：札幌大谷大学（北海道札幌市）

演奏：札幌大谷大学ウィンド・オーケストラ

参加者：JBA会員中総会出席者約60名

②札幌大谷大学ウィンド・オーケストラ演奏（本部）

開催日：平成26年6月22日（日）

場所：札幌大谷大学（北海道札幌市）

演奏：札幌大谷大学ウィンド・オーケストラ

参加者：JBA会員中総会出席者約60名

③吹奏楽仲間の音楽会～バンドの日～（千葉県部会）

開催日：平成26年11月3日（祝・月）

場所：そごう千葉店センシティブガーデン（千葉県千葉市）

参加人数：演奏者 230名、観客 約1000名

④吹奏楽仲間の音楽会～クリスマスコンサート～（千葉県部会）

開催日：平成26年12月21日（日）・23日（祝・火）・24日（水）

場所：そごう千葉店センシティブガーデン（千葉県千葉市）

参加人数：演奏者 741名、観客 約2500名

⑤吹奏楽仲間の音楽会～花祭りコンサート～（千葉県部会）

開催日：平成27年3月28日（土）～29日（日）

場所：そごう千葉店センシティブガーデン（千葉県千葉市）

参加人数：演奏者 390名、観客 約1500名

(5) 『吹奏楽紀要』（論文集）の発刊

平成27年度の発行に向けて準備中である。

(6) 海外吹奏楽組織との交流

◇第18回APBDA（アジア太平洋吹奏楽指導者協会）済州島大会への参加

趣 旨：ユネスコ認定の吹奏楽の世界的組織WASBE（世界吹奏楽会議）の会員であるアジア・オセアニア11カ国が参加してAPBDA（アジア太平洋吹奏楽指導者協会）を設立し活動している。活動内容は、吹奏楽に関する研究発表・講演・コンサート等が企画され、アジアの国々の吹奏楽のレベル向上と、吹奏楽に携わる人々の人的交流を図っている。尚、この会議は隔年、アジア各国にて開催される。

開催日：平成26年8月11日（月）～16日（土）

場所：済州島（韓国）済州市芸術文化会館ほか

参加者：秋山紀夫名誉会長、三浦徹常務理事

日本からのバンド出場：福岡県立嘉穂高校吹奏楽部

内 容：昨年（平成25年）の第18回APBDA-J e j u大会は、4月に起きたセオウル号の沈没事件があったので、当初、開催が危ぶまれていた。済州島国際音楽祭のスタッフと先生方の準備と熱意が功を奏したのか、中国、台湾、韓国国内からの参加バンドが増える事により今まで以上の盛り上がりを見せた大会となった。日本からの参加は、沈没船の影響を心配する保護者などによりキャンセルが続いたが、福岡県立嘉穂高校のバンドの参加により何とか日本側の体面を保てた状態となった。演奏は、勿論、日本のバンドのレベルの高さを示していたが、中でも地元、飯塚の炭坑節が、韓国の聴衆のハートに届いたのを嬉しく思います。

また、APBDA総会では、中華人民共和国の北京市のリー・ファンファン氏による第19回APBDA-B e i j i n 大会開催の正式な発表があり、具体的

な予算案と大会の内容が示されました。尚、本年7月に、北京市において大会準備のための理事会が開催され、会場視察が行われる予定です。また、日本の浜松市から市の職員小川さんが出席され、案内、資料配布と共に第20回APBDA-Hamamatsu大会の日程と概要が明らかとなりました。

事業番号	事業の内容
公2	【資格認定、技能評価事業】 1. 吹奏楽指導者資格認定試験、2. 全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト

(1) 第29回吹奏楽指導者資格認定試験

目的：吹奏楽指導者の知識及び技能を客観的に評価することにより、吹奏楽指導者としての社会的資格を認定するとともに、指導者がさらに向上心をもって自己啓発に努めるように企画されている。認定資格を1級から3級に区分し、筆記試験及び実技試験により判定、合格者にはJBAから認定証を交付する。

主催：公益社団法人日本吹奏楽指導者協会

後援：洗足学園音楽大学

協力：洗足学園音楽大学学生モデルバンド

受験内容：理論筆記試験・編曲作品審査・合奏実技試験・指揮実技試験・小論文

*1級及び2級認定試験は、全5科目を受験して総合合格した者についてJBAが認定する。毎年1科目ずつの受験も可能で、最終的に総合合格した時点で認定する。3級認定は、理論筆記試験、指揮実技試験及び小論文のみ。

審査員：秋山紀夫、田中 賢、川本統脩、野中図洋和、井上 学、阿部勘一

受験料：1級～3級毎に各受験科目別に1,080円～10,800円

開催日：平成26年12月30日(火)

場所：洗足学園音楽大学(神奈川県川崎市)

[結果]

受験者数：合計49名(内訳：1級3名、2級20名、3級26名)

合格者数：合計16名(内訳：1級0名、2級3名、3級13名)

合格者氏名：<2級> 川島圭太、南 由賀、遠藤健一

<3級> 田中浩史、土井くみ子、宮川郁代、久保田めぐみ、

鈴木嘉美、塚本恵子、小野れい、天神原鶴久、西村智道、高野義博、

吉岡 咲、平島聖司、川井亮祐

(2) 第19回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテストの開催

目的：管打楽器の演奏に携わる青少年の資質及び技術の向上を図り、併せて吹奏楽界全般の技術向上意欲を啓蒙することを目的とする。

[ソロコンテスト本選開催状況]

開催日：平成27年3月27日(金) 午前9時45分～午後6時

中学生部門 午前9時45分～ / 高校生部門 午後1時45分～

場所：中央区立日本橋公会堂(東京都中央区)

主催：公益社団法人日本吹奏楽指導者協会

協賛：上野学園大学、東京音楽大学、東邦音楽大学・東邦音楽短期大学、名古屋芸術大学、日本大学芸術学部、平成音楽大学、武蔵野音楽大学、(公財)音楽文化創造、(株)ビュッフェ・グループ・ジャパン、(株)ミュージックエイト、(株)コルグ、(株)フォトクリエイト、(株)JTB関東、(株)クリエイティブキメラ、吹奏楽専門校ESA音楽学院

特別協力：(株)KOROGI マリンバ 提供

(株)コマキ楽器 打楽器一式 提供

後 援：文化庁、中央区、中央区教育委員会、毎日新聞社、浜松市、(公財) 浜松市文化振興財団、東京商工会議所、(一社) 全日本吹奏楽連盟、東京都吹奏楽連盟、東京都高等学校吹奏楽連盟、全日本音楽教育研究会、(公財) 音楽文化創造、(株) C A F U A レコード、ブレーン (株)、(株) 東京ハッスルコピー、(株) 全音楽譜出版社、愛知県立芸術大学、エリザベト音楽大学、大阪音楽大学、沖縄県立芸術大学、京都市立芸術大学、国立音楽大学、くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学、札幌大谷大学、昭和音楽大学・昭和音楽大学短期大学部、聖徳大学、洗足学園音楽大学、同志社女子大学学芸学部音楽学科、徳島文理大学、名古屋音楽大学、日本大学芸術学部、広島文化学園大学、フェリス女学院大学音楽学部、福岡女子短期大学、武庫川女子大学音楽学部、山口芸術短期大学

表 彰：中学生部門、高校生部門の最優秀者に文部科学大臣賞を授与する。

審 査 員：池辺晋一郎 (作曲家) 東京音楽大学客員教授
磯部 周平 (クラリネット) 東邦音楽大学特任教授
植松 透 (打楽器) NHK交響楽団首席ティンパニ奏者
北村 源三 (トランペット) 国立音楽大学招聘教授
仲田 守 (サクソフォーン) 日本管楽合奏指導者協会代表

出場者数：53名 (内訳) 中学生部門 26名 / 高校生部門 27名

入 賞 者：<中学生部門> (参加26名)

文部科学大臣賞 木村瑞希 クラリネット
北陸支部 (石川県) 金沢市立浅野川中学校3年

第1位 木村瑞希 クラリネット

北陸支部 (石川県) 金沢市立浅野川中学校3年

第2位 吉井彩華 バスクラリネット

北海道支部 (北海道) えりも町立えりも中学校3年

第3位 吉川愛美 フルート

関西支部 (兵庫県) 尼崎市立塚口中学校3年

審査員賞

池辺晋一郎賞 岩切達海 アルトサクソフォーン

九州支部 (宮崎県) 宮崎市立大淀中学校2年

磯部周平賞 中谷円華 ホルン

中国支部 (広島県) 福山市立城南中学校3年

植松 透賞 福田彩花 フルート

東海支部 (愛知県) 名古屋市立神丘中学校2年

北村源三賞 小阪彰太郎 オーボエ

東海支部 (愛知県) 名古屋市立神丘中学校2年

仲田 守賞 曾我遥香 アルトサクソフォーン

四国支部 (愛媛県) 今治市立立花中学校2年

<高校生部門> (参加27名)

文部科学大臣賞 内山智毬 クラリネット

北海道支部 (北海道) 立命館慶祥高等学校1年

第1位 内山智毬 クラリネット

北海道支部 (北海道) 立命館慶祥高等学校1年

第2位 中島美紅 アルトサクソフォーン

関東甲信越支部 (茨城県) 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校1年

第3位 松ヶ野土筆 トロンボーン

九州支部 (鹿児島県) 鹿児島県立松陽高等学校1年

審査員賞

池辺晋一郎賞 齋木ひなの クラリネット

東海支部 (三重県) 三重県立木本高等学校2年

磯部周平賞	牧本知穂	オーボエ
	中国支部（岡山県）明誠学院高等学校	3年
植松 透賞	村中詩織	パーカッション
	北海道支部（北海道）北海道立札幌南高等学校	2年
北村源三賞	萩原真乃	ホルン
	関東甲信越支部（山梨県）山梨県立山梨高等学校	3年
仲田 守賞	永井 優	トロンボーン
	中国支部（岡山県）明誠学院高等学校	3年

評価及び今後:第19回全国大会は、主催をJBAに移し東京都内で3回目の開催となった。

JBA全国9支部より選出された中学生26名、高校生27名計53名が競い、いずれ劣らぬ演奏であったが、審査員の判断で各部門第1位から第3位までの入賞者6人を定め、牟田久壽会長より表彰された。

昨年より認可されている「文部科学大臣賞」が「最優秀賞」として中学生部門と高校生部門の各1名に授与された。

今大会より入賞は逸したけれど優れた演奏内容であると審査員が認め表彰理由と共に授与する「審査員賞」を設定、5名の審査員が該当者を選出し賞状を授与し健闘を讃えた。

コンテストの会場は、昨年と同じ東京都中央区役所4Fにある中央区立「日本橋公会堂」。今回の有料入場者は147人、招待などの関係者を含めると、常時200人ほどが演奏者を応援し、つつがなく大会は終了した。

次回の大会から「日本橋公会堂」とお別れし音楽大学などのホールの借用を検討している。次回第20回全国大会は、昭和音楽大学（小田急電鉄・新百合ヶ丘）の便宜を賜り同大学「ユリホール」にて、平成28年3月28日（月）に開催すべく、準備に入っている。

音楽大学を借用する利点は、中学高校生の参加者が「音楽大学」の実際の現場を目にして、将来音楽家になる「夢」の思考に役立つことである。

受付、誘導、舞台、審査、集計、表彰などに終日ご尽力賜った皆様のおかげを強く感謝する。今回の協賛助成金の協力は15、後援は36。次回からの音大での開催が協賛、後援に如何なる影響が生じるか、音大開催でソロコンテストの存在価値と権威ある大会内容が幅広い告知に繋がることを祈念している。

[ソロコンテスト各支部予選等実施状況]

概要:各支部の特性により、それぞれ選抜方法は異なっており、他の団体の実施するコンテストから上位者を推薦する場合もある。推薦者選抜のための各支部実施状況は次のとおり。

①北海道支部 全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト予選第5回北海道大会
開催日 平成26年12月14日（日）
場 所 恵庭市民会館（北海道恵庭市）
参加者 中学生 44名、高校生 41名

②東北支部 第23回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト東北大会
開催日 平成27年2月1日（日）
場 所 仙台市宮城野区文化センター（宮城県仙台市）
参加者 中学生 40名、高校生 40名

(東北支部・予選)

岩手県部会 第23回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト北東北大会
開催日 平成26年5月17日（土）・18日（日）
平成26年5月31日（土）・6月1日（日）
場 所 中央生涯教育センター（岩手県胆沢郡金ヶ崎町）
参加者 中学生 135名、高校生 67名

- 宮城県部会 第23回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト南東北大会
開催日 平成26年12月24日(水)～27日(土)
場 所 仙台市宮城野区文化センター(宮城県仙台市)
参加者 中学生 234名、高校生 105名
- ③関東甲信越 第13回中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト
支部 開催日 平成27年3月1日(日)
場 所 東京音楽大学(東京都豊島区)
参加者 中学生 30名、高校生 30名
- (関東甲信越支部・予選)
- 東京都部会・ 第17回中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト
神奈川県部会 開催日 平成27年2月11日(祝・水)
場 所 洗足学園音楽大学(神奈川県川崎市)
参加者 (予選) 中学生 27名、高校生 24名
(本選) 中学生 27名、高校生 22名(2名辞退)
- 埼玉県部会 平成26年度JBA埼玉県部会ソロコンテスト
開催日 平成27年1月17日(土)
場 所 プラザウエストさくらホール(埼玉県さいたま市)
参加者 (予選) 中学生 69名、高校生 47名
(本選) 中学生 30名、高校生 30名
- 山梨県部会 第25回山梨県管打楽器ソロコンテスト
開催日 平成27年1月31日(土)～2月1日(日)
場 所 甲府市総合市民会館芸術ホール(山梨県甲府市)
参加者 中学生 58名、高校生 71名
(その他の参加者:大学生・一般 12名)
- 茨城県部会 第17回ソロコンテストいばらき(茨城県吹奏楽指導者協会主催)
開催日 平成27年2月7日(土)～8日(日)
場 所 日立市多賀市民会館(茨城県日立市)
参加者 中学生 71名、高校生 50名
(その他の参加者:小学生 14名)
- 栃木県部会 第15回栃木県吹奏楽ソロコンテスト(栃木県吹奏楽連盟主催)
開催日 平成27年2月1日(日)
場 所 宇都宮市文化会館(栃木県宇都宮市)
参加者 中学生 51名、高校生 28名
- ④東海支部 第19回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト東海大会
開催日 平成27年2月22日(日)
場 所 刈谷市総合文化センターアイリス録音スタジオ(愛知県刈谷市)
参加者 中学生 33名、高校生 22名
- (東海支部・予選)
- 静岡県部会 第19回JBAソロコンテスト静岡県大会
開催日 平成27年2月1日(日)
場 所 すみやグッディ沼津店(静岡県沼津市)
参加者 中学生 8名、高校生 9名
- 愛知県部会 ソロコンテスト愛知県大会
開催日 平成27年1月31日(土)
場 所 名古屋経済大学高蔵高等学校(愛知県名古屋市)
参加者 中学生 49名、高校生 10名
- 岐阜県部会 ソロコンテスト岐阜県部会選考会
開催日 平成27年2月7日(土)
場 所 美濃加茂市生涯学習センター(岐阜県美濃加茂市)

- 参加者 中学生 22名、高校生 6名
三重県部会 ソロコンテスト三重県選考会
開催日 平成27年2月5日(木)
場 所 中学生：齋田努会員宅(三重県津市)
高校生：園田幸男会員宅(三重県津市)
参加者 中学生 38名、高校生 34名
⑤北陸支部 第31回管楽器ソロコンテスト
開催日 平成26年11月23日(日)
場 所 いしかわ子ども交流センター(石川県金沢市)
参加者 中学生 9名、高校生 6名
(その他の参加者：小学生 6名、大学・一般 2名)
(北陸支部・予選)
石川県部会 第31回管楽器ソロコンテスト予選
開催日 平成26年9月28日(日)
場 所 金沢市立鳴和中学校(石川県金沢市)
参加者 中学生 71名、高校生 12名
(その他の参加者：小学生 22名、大学・一般 3名)
⑥関西支部 第19回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト関西大会
開催日 平成27年3月1日(日)
場 所 大阪音楽大学 ザ・カレッジ・オペラハウス(大阪府豊中市)
参加者 中学生 58名、高校生 44名
(関西大会地区予選は、平成26年12月26日～平成27年2月8日の間、14会場で開催)
(地区予選参加者 中学生 980名、高校生 426名)
⑦中国支部 第31回中国ユース音楽コンクール
開催日 平成26年10月18日(土)～19日(日)
場 所 広島市南区民文化センター(広島県広島市)
参加者 中学生 16名、高校生 61名
⑧四国支部 全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト四国支部大会
開催日 平成27年2月21日(土)
場 所 松山東雲女子大学・短期大学(愛媛県松山市)
参加者 中学生 20名、高校生 17名
⑨九州支部 第11回JBAソロコンテスト九州大会
開催日 平成27年2月22日(日)
場 所 福岡工業大学FITホール(福岡県福岡市)
参加者 中学生 32名、高校生 34名
(その他の参加者：小学生 4名)
(九州支部・予選)
熊本県部会 第10回JBAソロコンテスト熊本県大会
開催日 平成27年1月17日(土)～18日(日)
場 所 宇城市松橋総合体育文化センター(熊本県宇城市)
参加者 (予選) 中学生 162名、高校生 118名
(本選) 中学生 85名、高校生 69名
(その他の参加者：小学生 9名、大学・一般 2名)
宮崎県部会 第7回JBAソロコンテスト宮崎県大会
開催日 平成27年1月10日(土)
場 所 都城市総合文化ホール(宮崎県都城市)
参加者 中学生 31名、高校生 37名
(その他の参加者：小学生 6名、大学・一般 2名)
鹿児島県部会 第4回JBAソロ・アンサンブルコンテスト鹿児島大会

- 開催日 平成27年1月10日(土)
 場所 霧島国際音楽ホール(鹿児島県霧島市)
 参加者 中学生154名、高校生65名
 (その他の参加者:小学生16名、一般1名)
- 福岡県部会 第4回JBAソロコンテスト福岡県大会
 開催日 平成27年1月11日(日)
 場所 福岡工業大学FITホール(福岡県福岡市)
 参加者 中学生37名、高校生57名
 (その他の参加者:大学生1名)
- 大分県部会 第5回JBAソロコンテスト大分県大会
 開催日 平成27年1月18日(日)
 場所 臼杵市民会館(大分県臼杵市)
 参加者 中学生45名、高校生9名
 (その他の参加者:小学生1名)
- 長崎県部会 第11回JBAソロコンテスト九州大会 長崎県予選
 開催日 平成26年12月28日(日)
 場所 長崎県立佐世保東翔高等学校(長崎県佐世保市)
 参加者 中学生17名、高校生30名

事業番号	事業の内容
公3	【普及、啓蒙事業】1. 吹奏楽楽曲開発、2. 日本吹奏楽発祥の地記念演奏会

(1) 吹奏楽楽曲開発(JBA下谷奨励賞)

趣 旨: 昭和50年度より毎年、JBA顧問株式会社千修代表取締役会長下谷隆之氏のご厚意により選考実施してきた吹奏楽作品・新曲に対する「下谷賞」は、平成19年度から作品募集による審査を取り止め、「21世紀の吹奏楽」実行委員会と連携し、同委員会が主催する“響宴”に選ばれた作品の中から、優れた作品に対して「JBA下谷奨励賞」を贈っている。

選考方法: 平成26年3月16日(日)に開催された第17回“響宴”に選ばれて演奏された中から2作品(JBA下谷奨励賞)を選考し、受賞作品は4月中旬に発表した。

表彰: 平成26年6月21日(土)に開催した平成26年度定時総会の席上で表彰式を行い、受賞者2名に対しては賞金各10万円を贈呈した。

審査員: 秋山紀夫、野中図洋和、三浦 徹

結 果:	作品名	作曲者
	①Lento Lamentosoーすべての涙のなかに、希望がある(ボーヴォワール)	真島俊夫
	②行進曲「博奕岬の光」	酒井 格

(2) 日本吹奏楽発祥百四十五年記念演奏会

趣 旨: 明治2年、横浜市にある本牧山妙香寺において、英国陸軍軍楽隊長であったJ.W.フェントンによって薩摩藩士32名が楽器の指導を受けたのが、日本吹奏楽の発祥である。平成元年9月15日、日本吹奏楽指導者協会が中心となって、吹奏楽界から広く浄財を集め、その地に建立したのが「日本吹奏楽発祥の地」の碑である。これを記念して当協会が主催して、毎年「体育の日」にこの演奏会を実施している。

開催日: 平成26年10月13日(祝・月)

場所: 本牧山 妙香寺(神奈川県横浜市)

主催: 公益社団法人日本吹奏楽指導者協会

主 管：公益社団法人日本吹奏楽指導者協会 東京都部会・神奈川県部会

共 催：神奈川県吹奏楽連盟、本牧山妙香寺

特別後援：公益財団法人音楽文化創造

後 援：神奈川県、神奈川県教育委員会、横浜商工会議所、横浜市文化観光局、公益社団法人三州倶楽部、朝日新聞横浜総局、産経新聞横浜総局、日刊工業新聞社、時事通信社横浜総局、日本経済新聞社横浜支局、読売新聞東京本社横浜支局、毎日新聞横浜支局、東京新聞横浜支局、NHK横浜放送局、テレビ神奈川

参 加：出演者 横浜創英中学・高等学校吹奏楽部 50名

参加者 JBA役員・会員 20名

観 客 約120名 合計 190名

実施状況：今年の記念演奏会は、台風19号の接近に伴い、直前まで開催するかどうかの検討が続けられたが、台風の進捗が遅かったため雨天の中ではあったが、何とか開催する事ができた。

第26回目となる今年の出演者には、地元の横浜創英中学・高等学校吹奏楽部にお願いしたところ、定期試験直前だったが、ご出演頂けることになり10曲程演奏して下さいました。

例年よりお客様が少なかったが、とてもレベルの高い演奏をしてくれて、台風の中おいでくださったお客様にも満足して頂けたと思う。

JBA会員の参加は、澤野前会長を始め牟田会長、岡田副会長他の役員、そして、共催の神奈川県吹奏楽連盟から、千田 豊理事長代行にもご参加頂き、とても有意義な記念演奏会となった事をご報告申し上げます。

(3) バンドの日

毎年11月3日を「バンドの日」と定め、吹奏楽が我が国の文化として国民的認知を幅広く得られるように、全国各地で演奏会やイベントが開催されている。

(4) 後 援

ある演奏会、研修会等の事業に対し、主催者より後援の申請があった場合、それが吹奏楽の発展及び普及・啓蒙につながる有意義な事業であると認めたときは、これを公3の事業の付帯事業として認可している。なお、平成26年度に後援を認可した事業は次のとおり。

①洗足学園音楽大学 吹奏楽クリニックI

主 催 洗足学園音楽大学

開催日 平成26年4月20日(日)～5月25日(日)

場 所 洗足学園音楽大学 前田ホールほか(神奈川県川崎市)

②第119回定期演奏会

主 催 佼成文化協会/東京佼成ウインドオーケストラ

開催日 平成26年4月27日(日)

場 所 東京芸術劇場(東京都豊島区)

③2014年度 第45回日本吹奏楽指導者クリニック

主 催 日本バンドクリニック委員会

開催日 平成26年5月16日(金)～18日(日)

場 所 アクトシティ浜松(静岡県浜松市)

④横浜開港祭 チャリティー吹奏楽コンサート ザブラスクルーズ2014

主 催 横浜開港祭 ザブラスクルーズ実行委員会

開催日 平成26年6月1日(日)

場 所 横浜みなとみらい 大ホール(神奈川県横浜市)

⑤国立音楽大学吹奏楽ワークショップ2014

主 催 国立音楽大学

開催日 平成26年6月21日(土)～22日(日)

- 場 所 国立音楽大学（東京都立川市）
- ⑥サマーマーチングフェスティバル2014 マーチングパフォーマンスイン幕張
主 催 一般社団法人日本マーチングバンド協会
開催日 平成26年8月23日（土）～24日（日）
場 所 幕張メッセ イベントホール（千葉県千葉市）
- ⑦東北ブラスキャンプ2014
主 催 東北ブラスキャンプ2014実行委員会
開催日 平成26年9月27日（土）～28日（日）
場 所 ふるさと体験館（岩手県北上市）
- ⑧第120回定期演奏会
主 催 佼成文化協会／東京佼成ウインドオーケストラ
開催日 平成26年9月28日（日）
場 所 東京芸術劇場（東京都豊島区）
- ⑨牛渡克之 ユーフォニアムリサイタル Vol. 10
主 催 牛渡克之
開催日及び場所
平成26年10月6日（月）東京オペラシティ リサイタルホール（東京都新宿区）
平成26年10月9日（木）札幌コンサートホール キタラ（北海道札幌市）
平成26年10月14日（火）三木楽器 開誠館（大阪府大阪市）
- ⑩東京吹奏楽団 第61回定期演奏会
主 催 一般社団法人東京吹奏楽団
開催日 平成26年10月18日（土）
場 所 東京芸術劇場（東京都豊島区）
- ⑪班目加奈トランペット・リサイタル Vol. 14
主 催 班目加奈
開催日及び場所
平成26年10月18日（土）茨城県立県民文化センター 小ホール（茨城県水戸市）
平成26年10月23日（木）スペース Do（東京都新宿区）
- ⑫第16回全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜
主 催 日本高等学校吹奏楽連盟
開催日 平成26年11月8日（土）～9日（日）
場 所 横浜みなとみらいホール（神奈川県横浜市）
- ⑬第121回定期演奏会
主 催 佼成文化協会／東京佼成ウインドオーケストラ
開催日 平成26年11月22日（日）
場 所 東京芸術劇場（東京都豊島区）
- ⑭第122回定期演奏会
主 催 佼成文化協会／東京佼成ウインドオーケストラ
開催日 平成27年1月17日（日）
場 所 東京芸術劇場（東京都豊島区）

事業番号	事業の内容
公共通	義援金の募集、被災地への支援

(1) 東日本大震災対応

東日本大震災で被災された会員の要望に応えるための義援金の募集、被災団体及び被災地への支援を実施した。

[支援事業]

①事業内容：泉シンフォニックウィンドオーケストラ第34回定期演奏会

主催者：泉シンフォニックウィンドオーケストラ

開催日：平成26年5月11日（日）

場 所：東京エレクトロンホール宮城（宮城県仙台市）

出演者：泉シンフォニックウィンドオーケストラ／ゲスト：葉 樹涵(Tp)／指揮：荒井富雄

支援内容：20,000円の補助

②事業内容：第3回 吹奏楽・春のジョイントコンサート

主催者：聖和学園高等学校・東北学院中学高等学校・東北学院榴ヶ岡高等学校・明成高等学校・仙台城南高等学校の各校吹奏楽部

開催日：平成27年3月29日（日）

場 所：仙台市宮城野区文化センター・パトナホール（宮城県仙台市）

出演者：聖和学園高等学校・東北学院中学高等学校・東北学院榴ヶ岡高等学校・明成高等学校・仙台城南高等学校の各校吹奏楽部

支援内容：20,000円の補助

II. 収益事業等

[1] 収益事業

事業番号	事業の内容
収 1	楽譜、吹奏楽VTR制作販売

(1) 楽譜、吹奏楽VTRの制作販売

吹奏楽合奏指導法のVTR販売を行い、平成26年度の販売数は17枚であった。

[2] その他の事業

事業番号	事業の内容
他 1	会報の発行

(1) 機関誌『ウインド・フォーラム』の発行

趣 旨：協会の会員同志の情報交換及び活動計画とその状況報告等、年3回程度機関誌を発行して、協会活動の活性化と会員の意識高揚を図る。今年度は第101号（平成26年6月）及び第102号（平成26年10月）の2回発行した。

内 容：第101号＝会長挨拶／平成25年度第3回理事会報告／平成26年度事業計画書／平成26年度正味財産予算書等／事業の後援に関する規程／平成25年度事業報告／平成26年度事業報告・進捗状況／秋山先生旭日双光章叙勲／新入会員の抱負／会員追悼文／ほか

第102号＝会長挨拶／平成26年度第1回理事会報告／平成26年度定時総会及び各種行事報告等／各支部活動報告／平成26年度臨時理事会報告／JBAソロコンテスト／国際交流について／今後の事業予定／新役員に就任して／新入会員の抱負／会員追悼文／ほか

事業番号	事業の内容
他 2	1. 全国吹奏楽指導者交流会、2. 各種集会

(1) 全国吹奏楽指導者交流会の開催

趣 旨： J B A 定時総会終了後に行われている懇親会において、全国の吹奏楽指導者による情報交換会を行い、交流を深める。

開 催 日：平成26年6月21日（土）

場 所：サッポロビール園

参加人数： J B A 会員中総会出席者50名

(2) 賛助会員会の開催

開 催 日：平成26年11月18日（火）

場 所：グランドヒル市ヶ谷 東館2F 琵琶（東京都新宿区）

参加人数：賛助会員 9名、 J B A 側 8名

(3) 各種集会（支部及び部会の総会、役員会等の開催）

①部会総会（埼玉県部会）

開催日 平成26年4月5日（土）

場 所 プラザウェスト第7セミナーハウス（埼玉県さいたま市）

②部会役員会（東京都部会・神奈川県部会）

開催日 平成26年4月16日（水）

場 所 宮越屋珈琲（東京都町田市）

③支部理事会（関東甲信越支部）

開催日 平成26年4月26日（土）

場 所 東京文化会館（東京都台東区）

④支部総会（東北支部）

開催日 平成26年5月10日（土）

場 所 東北学院中学高等学校（宮城県仙台市）

⑤支部総会（北陸支部）

開催日 平成26年5月11日（日）

場 所 石川県文教会館（石川県金沢市）

⑥部会総会（愛知県部会）

開催日 平成26年5月11日（日）

場 所 名古屋経済大学高蔵高等学校（愛知県名古屋市）

⑦支部総会（九州支部）

開催日 平成26年5月17日（土）

場 所 熊本交通センターホテル（熊本県熊本市）

⑧部会総会（熊本県部会）

開催日 平成26年5月17日（土）

場 所 熊本交通センターホテル（熊本県熊本市）

⑨部会総会（千葉県部会）

開催日 平成26年5月18日（日）

場 所 みやざき倶楽部（千葉県千葉市）

⑩支部総会（関西支部）

開催日 平成26年5月18日（日）

場 所 東大阪市市民会館（大阪府東大阪市）

⑪部会総会・例会（東京都部会・神奈川県部会）

開催日 平成26年5月21日（水）

場 所 千の庭・銀座みゆき館（東京都立川市）

⑫支部総会（北海道支部）

開催日 平成26年5月24日（土）

場 所 札幌市教育文化会館（北海道札幌市）

⑬支部総会（関東甲信越支部）

開催日 平成26年5月24日（土）

- 場 所 グリムの館（栃木県下野市）
- ⑭部会総会（JBA茨城県部会・IBA合同総会）
開催日 平成26年5月25日（日）
場 所 土浦四中学区公民館（茨城県土浦市）
- ⑮支部総会（東海支部）
開催日 平成26年6月1日（日）
場 所 刈谷市産業振興センター（愛知県刈谷市）
- ⑯部会役員会（東京都部会・神奈川県部会）
開催日 平成26年9月10日（水）
場 所 くいもんや満月（東京都町田市）
- ⑰部会役員会（東京都部会・神奈川県部会）
開催日 平成26年10月15日（水）
場 所 宮越珈琲（東京都町田市）
- ⑱部会役員会（東京都部会・神奈川県部会）
開催日 平成26年11月10日（月）
場 所 裏や（東京都豊島区）
- ⑲支部理事会（関東甲信越支部）
開催日 平成26年11月22日（土）
場 所 東京文化会館（東京都台東区）
- ⑳部会役員会（東京都部会・神奈川県部会）
開催日 平成26年11月22日（土）
場 所 北海道（東京都新宿区）
- ㉑部会総会（岩手県部会）
開催日 平成26年12月6日（土）
場 所 東家（岩手県盛岡市）
- ㉒部会役員会・例会（東京都部会・神奈川県部会）
開催日 平成26年12月29日（月）
場 所 瑞穂町青少年吹奏楽団練習場（東京都瑞穂町）／千の庭（東京都立川市）
- ㉓部会役員会（東京都部会・神奈川県部会）
開催日 平成27年1月14日（水）
場 所 くいもんや満月（東京都町田市）
- ㉔部会総会（岐阜県部会）
開催日 平成27年2月7日（土）
場 所 美濃加茂市生涯学習センター（岐阜県美濃加茂市）
- ㉕部会理事会（千葉県部会）
開催日 平成27年2月11日（祝・水）
場 所 なのはなプラザホテル（千葉県千葉市）

Ⅲ. 法人会計

(1) JBA人材バンク

公益社団法人日本吹奏楽指導者協会は、吹奏楽指導者である会員が、各自の専門分野において幅広い知識と経験を生かして青少年の音楽教育と情操教育のため尽力し、次世代の指導者の知識と技術向上に資するとともに、生涯にわたって音楽を愛好する生涯学習の基盤を醸成することを目的とし、JBA人材バンクを設置した。吹奏楽の各分野において豊富な専門知識と技能を有する指導者を登録し、その情報を提供する。登録者は、全員JBAの会員で指揮者、吹奏楽指導者、楽器指導者、作・編曲家及び吹奏楽教育家等であり、本事業の主旨に賛同して登録申込をした会員の中で、JBA人材バンク委員会の「推薦指導者選考基準」に合致した指導者のみを本部ホームページに公開している。

＜管理部門＞

1. 会 員

(1) 平成26年度の正会員の入会は19名、退会等は19名であった。入退会等の状況及び会員数の推移は以下のとおりである。

会員種類	前期末	入退会数		増 減	今期末
正 会 員	5 0 7	入 会	1 9	0	5 0 7
		退 会	9		
		名誉会員へ異動	2		
		資格喪失	5		
		死 亡	3		
名誉会員	3 1	入 会	2	- 1	3 0
		死 亡	3		
賛助会員	1 7	入 会	2	+ 2	1 9
		退 会	0		

(2) 平成26年度末日の支部及び部会等の正会員数は以下のとおり。

支 部 / 部 会		人数	支 部 / 部 会		人数
北海道支部		3 2	関西支部		7 2
東北支部		4 9	内 訳	(京都府)	1 3
内 訳	岩手県部会	1 5		(大阪府)	2 5
	宮城県部会	1 8		(滋賀県)	0
	(青森県)	5		(兵庫県)	2 7
	(秋田県)	2		(奈良県)	6
	(山形県)	8		(和歌山県)	1
	(福島県)	1		中国支部	
関東甲信越支部		1 8 3	内 訳	(広島県)	1 0
内 訳	東京都部会	7 0		(岡山県)	5
	神奈川県部会	3 3		(山口県)	3
	千葉県部会	2 2		(島根県)	2
	埼玉県部会	3 9		(鳥取県)	0
	山梨県部会	6	四国支部		5
	茨城県部会	4	内 訳	(愛媛県)	5
	栃木県部会	6		(香川県)	0
	(群馬県)	2		(徳島県)	0
	(長野県)	1		(高知県)	0
(新潟県)	0	九州支部		5 4	
東海支部		7 3	内 訳	熊本県部会	1 6
内 訳	静岡県部会	3 3		宮崎県部会	4
	愛知県部会	2 3		鹿児島県部会	1 0
	岐阜県部会	8		福岡県部会	1 4
	三重県部会	9		長崎県部会	4
北陸支部		1 9		大分県部会	3
内 訳	石川県部会	1 2		(佐賀県)	1
	(富山県)	5		(沖縄県)	2
	(福井県)	2		合計	5 0 7

2. 理事会

(1) 平成26年度第1回理事会

開催日 平成26年6月2日(月)

場 所 株式会社千修 第2ビル8F 会議室(JBA事務局隣室)

決議事項 平成25年度事業報告承認の件、平成25年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認の件、平成26年度定時総会の招集の決定

報告・確認事項 代表理事・業務執行理事の職務の状況の報告、各委員会の報告、新入会員の報告、国際交流の件、平成27年度総会開催地について、その他

出席等 理事総数12名、決議に必要な出席理事の数7名、出席10名、欠席2名。
監事出席2名。

(2) 平成26年度第2回理事会

開催日 平成26年10月31日(金)

場 所 株式会社千修 第2ビル8F 会議室(JBA事務局隣室)

決議事項 平成27年度事業計画案及び予算案策定のための事前検討について、会員数の増加策について

検討事項 各地域の活性化について

報告・確認事項 各委員会の報告、今後の総会開催地について

出席等 理事総数13名、決議に必要な出席理事の数7名、出席12名、欠席1名。
監事出席1名。

(3) 平成26年度第3回理事会

開催日 平成27年3月17日(火)

場 所 株式会社千修 第2ビル8F 会議室(JBA事務局隣室)

決議事項 名誉会員推薦の件、平成27年度事業計画(案)及び収支予算(案)審議承認の件、定款に関する細則の変更の件、総会運営規則の変更の件、会員の増加促進に関する施策について

報告・確認事項 代表理事・業務執行理事の職務の状況の報告、平成27年度定時総会について、総会までのスケジュール、「第3回理事会について質問・提案」

出席等 理事総数13名、決議に必要な出席理事の数7名、出席11名、欠席2名。
監事出席2名。

3. 総会

(1) 平成26年度定時総会

開催日 平成26年6月21日(土)

場 所 札幌市教育文化会館 4F 講堂

決議事項(報告事項) 平成25年度事業報告

(承認事項) 平成25年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認の件

(決議事項) 任期満了に伴う役員選任の件

連絡事項 国際交流の件

報告事項 平成27年度総会開催地について

出席等 正会員数502名、決議に必要な出席正会員の数252名、出席308名(本人出席51名・委任状出席257名)、欠席194名。
理事出席9名、監事出席1名。

4. 常務理事会

(1) 平成26年度第1回常務理事会

開催日 平成26年4月23日(水)

場 所 株式会社千修 第2ビル8F 会議室(JBA事務局隣室)

- 内 容 会員について、各事業報告・進捗状況、平成25年度事業報告及び収支決算報告の件、平成26年度社会教育功労者推薦の件、総会について、平成26年度第1回理事会及び監査の件、その他
- 出席者 会長、副会長2名、常務理事3名
- (2) 平成26年度第2回常務理事会
- 開催日 平成26年6月2日(水)
- 場 所 株式会社千修 第2ビル8F 会議室(JBA事務局隣室)
- 内 容 会員について、平成25年度事業報告及び収支決算報告の件、総会について、平成26年度社会教育功労者推薦の件、国際交流の件、その他
- 出席者 会長、副会長2名、常務理事3名
- (3) 平成26年度第3回常務理事会
- 開催日 平成26年7月15日(火)
- 場 所 株式会社千修 第2ビル8F 会議室(JBA事務局隣室)
- 内 容 会員について、平成26年度本部中間決算報告(平成26年6月度)、総会について、新組織について(報告)、各事業報告・進捗状況、定款変更について、平成26年度支部助成金について、平成26年度社会教育功労者推薦の件、創立50周年記念事業について、その他
- 出席者 会長、副会長2名、常務理事3名
- (4) 平成26年度第4回常務理事会
- 開催日 平成26年9月16日(火)
- 場 所 株式会社千修 第2ビル8F 会議室(JBA事務局隣室)
- 内 容 会員について、平成26年度本部中間決算報告(平成26年8月度)、平成27年度総会について、各事業報告・進捗状況、定款に関する細則の変更について、社会教育功労者推薦の件、平成26年度第2回理事会の開催について、平成26年度賛助会員会の開催について、その他
- 出席者 会長、副会長2名、常務理事3名
- (5) 平成26年度第5回常務理事会
- 開催日 平成26年10月31日(金)
- 場 所 株式会社千修 第2ビル8F 会議室(JBA事務局隣室)
- 内 容 平成26年度本部中間決算報告(平成26年9月度)、平成27年度総会について、平成26年度第2回理事会について、各事業報告・進捗状況、その他
- 出席者 会長、副会長2名、常務理事3名
- (6) 平成26年度第6回常務理事会
- 開催日 平成26年11月18日(火)
- 場 所 株式会社千修 第2ビル8F 会議室(JBA事務局隣室)
- 内 容 会員について、平成26年度本部中間決算報告(平成26年10月度)、平成26年度賛助会員会について、総会について、各事業報告・進捗状況、平成27年度事業計画案及び収支予算案提出について、定款に関する細則の変更に関する件、その他
- 出席者 会長、副会長2名、常務理事3名
- (7) 平成26年度第7回常務理事会
- 開催日 平成27年1月15日(木)
- 場 所 株式会社千修 第2ビル8F 会議室(JBA事務局隣室)
- 内 容 会員について、名誉会員について、平成26年度本部中間決算報告(平成26年12月度)、総会について、各事業報告・進捗状況、平成27年度本部事業計画案及び収支予算案について、定款に関する細則等の変更に関する件、平成26年度第3回理事会の開催について、平成27年度社会教育功労者推薦の件、その他
- 出席者 会長、副会長2名、常務理事3名
- (8) 平成26年度第8回常務理事会
- 開催日 平成27年3月17日(火)

場 所 株式会社千修 第2ビル8F 会議室（JBA事務局隣室）
内 容 会員について、平成26年度本部中間決算報告（平成27年2月度）、平成27年度
事業計画案及び収支予算案について、総会について、各事業報告・進捗状況、その
他
出席者 会長、副会長2名、常務理事3名

5. その他

- (1) 平成26年度支部長懇談会
開催日 平成26年6月20日（金）
場 所 札幌市教育文化会館会議室
出席者 支部長7名、本部4名